

こだまでしょうか、いいえ、誰でも。

「遊ぼう」っていうと「遊ぼう」っていう。「ばか」っていうと「ばか」っていう。
「もう遊ばない」っていうと「遊ばない」っていう。そうして、あとでさみしくなって、「ごめんね」
っていうと「ごめんね」っていう。こだまでしょうか、いいえ、誰でも。

これは、東日本大震災の年にCMで流れた金子みすゞさんの詩です。CMでは、その後こんな字幕が流れました。

たった一言で人は傷つく。たった一言で人は微笑む。自分が優しく話しかければ、きっと相手もおだやかに答えを返してくれる。ことばは、人から人へこだまします。

富加小学校の子どもたちの言葉はとても穏やかです。乱暴であったり、意地悪であったり、いかにも相手を不快にさせる言い方、いわゆる陰のある物言いをほとんど聞いたことがありません。それは、どうしてか。私は、本校では、小さい子も大きい子も、誰もが「さん付け」でお互いを呼び合うからだと思います。職員室の先生方の会話を聞いていても、子どもの話は「さん付け」です。人の名前の下に「さん」を付けて呼ぶこと。たったそれだけのことですが、「〇〇さん」に続く言葉は優しくなります。だから、学校の中に穏やかな空気が流れるような気がします。

きれいな言葉、優しい言葉で、子ども同士の関係、先生と子どもの関係がよくなります。学級の中に適度な規律と秩序が生まれます。お互いを認め、尊重する態度が育ちます。穏やかな温かい学校がこれからも続くようにと先生方と次のことを確認しました。

- (1) 教師が子どもたちの名前を呼ぶとき、また子ども同士が名前を呼び合うときは、「さん」を付けて呼ぶ。
- (2) 名前を呼ばれたら必ず「はい」と返事をする。
- (3) 教師も子どもも挨拶を大切にする。そして挨拶されたら丁寧なことばで応える。
- (4) 教師も子どもも丁寧な言葉で話す。まず、教師から子どもに丁寧な言葉を使う。
- (5) 教師はもちろん、子ども同士のなかでも、態度による暴力、そして言葉による暴力を許さない。

11月、生活委員会の子どもたちが、「プラスあいさつキャンペーン」に取り組みました。

「校長先生、おはようございます」

いつもの「おはようございます」に「校長先生」とプラスされるだけで、朝からとてもうれしい気持ちになりました。

家庭でもいつもの挨拶に一言プラスしてみてもはどうでしょう。



12月の主な予定

1	土	授業参観日 学年懇談会 親子登下校(有志) 半布里演舞・全校合唱発表 11:35 下校
3	月	振替休業日
4	火	校外学習(6年) レインボーリング アルミ缶回収 個人懇談ウィーク(~21日)
6	木	フッ素
7	金	読み聞かせ サイエンスショー(6年) ｽｰﾊﾟｰﾍﾟｰｰ来校
10	月	交通立番 いきいきサロン(5年) 学費引落 全校研究会
11	火	絆の日 双葉中学校体験入学(6年) 13:15 加茂郡美術書写巡回展(~14日)
12	水	図書貸出終了
13	木	委員会
14	金	全校読書 社会見学(5年) 図書返却完了
18	火	音楽療法
19	水	大掃除(ワックスかけ)
20	木	児童集会(ロング昼休)
21	金	交通立番 全校読書 職員早期退勤
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
26	水	終業式(給食あり) 14:00 一斉下校

加茂郡美術書写巡回展【11日~14日】
職員室廊下に展示します。ご自由にご覧下さい。

1月の主な予定

1	火	元日
7	月	始業式 (給食なし) 11:35 一斉下校
8	火	アルミ回収 書き初め会
9	水	発育測定(1・2) ※通常日課再開
10	木	交通立番 発育測定(3・4) 委員会 学費引落
11	金	絆の日 読み聞かせ 発育測定(5・6)
14	月	成人の日
15	火	レインボーリング 音楽療法(なかよし) 大縄取組(~2/7)
17	木	フッ素
18	金	全校読書 PTA広報委員会
22	火	フッ素
23	水	学校保健安全委員会
24	木	委員会
25	金	交通立番 全校読書 PTA地区委員会 ※H30年度地区委員報告ﾍﾞｯｼｰ
29	火	学校評議委員会 フッ素 PTA本部役員会
30	水	全校研究会
31	木	児童集会 PTA選挙管理委員会

寒さに負けないぞ!

日に日に寒さが増していますが、11月26日~12月21日までの間、全校の子どもたちは業間休みを利用して縄跳びに取り組んでいます。

新記録を出すと、廊下に掲示してある「富加小ギネス」に貼り出されるとあって、子どもたちは少しでも記録を伸ばそうと、寒さに負けず、縄跳びの技を磨いています。



火事の怖さを知る

11月16日に「命を守る訓練」を行いました。

この日は消防署員の立ち会いの下、避難訓練と消火器の使い方の訓練、そして5・6年生を対象に、煙道体験を行いました。煙道体験とは煙で充満させた特設のテントの中を歩き、火事になった時の煙の中にいる感覚を体験するものです。子どもたちは口々に「見えなかった」「怖かった」と言っていて、火事の恐ろしさを実感していました。



お願い(欠席するときは**絆カード**)

日に日に寒くなり、風邪を引いたり、腹痛を起こしてしまったりする子が目立つようになってきました。お子さんが欠席するときは、年度当初お願いしたとおり「絆カード」に記入してお知らせくださるようお願いいたします。朝のお忙しい時間にご記入いただく手間をとらせてしまいますが、なにとぞご協力ください。「絆カード(黄色い紙)」がなくなった方は、学校にお申し出ください。